

山本圭一さん 長い間、お疲れ様でした!

1月21日、山本圭一さんは新大阪9時48分着のぞみ205号で長い鉄道人生を家族、仲間に出迎えられ無事に終わられました。

46年の鉄道人生、30有余年の運転士として仕事を全うされました。

山本さんは、下関で産声上げ、五尺足らずの身体にもかかわらず、野球、ゴルフ、バレーボールと卓越した運動神経・スポーツセンスで活躍されました。また、持ち前の人柄で社交にも優れ、誰からも信頼され、裾野の広い人間関係を築いてこられました。

組合場面でも分会長を歴任し、分会運動を牽引してこられました。

本当に長い間、お疲れ様でした!

今後は、後輩への叱咤激励、ご指導・ご鞭撻をよろしくお願いします。

とりあえず、しばしゆっくり休んで下さい!

